

## はじめに

夏から秋にかけて、多くのキクの仲間が花を咲かせます。また、花のときに葉がない植物を見ることができます。

秋が深まると、落葉樹の葉は赤、黄、茶などに色づき、やがて葉を落として冬にそなえます。

植物には、茎をつる状にのばして他のものに巻きついたり、からませたりして生長するものや、他の植物に寄生して生長するものがあります。また、年内に実（種子）が稔<sup>みの</sup>るものと翌年に稔るものがあります。そして風（飛ぶ）、重力（落下）、動物（くつつく、えさ）などにより種子がばらまかれて、子孫を残し分布範囲を広げます。

本書は、『二上山の植物（春）』の姉妹編として作成しました。植物を見ながら夏から秋の二上山丘陵を歩くとき、よく目につく植物を知るための手がかりとして、また植物と他の生物との関係を知るための入門書として、少しでも役立つなら何よりです。



全山が紅葉した二上山（コナラが多い）